

今後の 取り組み



2021年は「聖徳太子没後1400年」の年 今年も歴史を学ぶイベントが盛りだくさん

推古天皇の摂政として活躍した聖徳太子。『日本書紀』は太子が亡くなった年を、推古天皇29年(621)と記しています(『上宮聖徳法王帝説』等では推古天皇30年(622))。政治、外交、文化など、あらゆる分野で大きな功績を残した太子。没後1400年となる2021年は、太子の生きた時代を考える、多彩な講座やイベントを開催します。

2016年に設立された「聖徳太子プロジェクト推進協議会」は、県及び県内外の聖徳太子とゆかりの深い市町村で構成され、聖徳太子関連の歴史文化資源の活用につながる取り組みを推進しています。

聖徳太子プロジェクトとは 聖徳太子の偉業をさまざまな角度から紐解き、みなさまに伝えるプロジェクト。
県内外の太子ゆかり地を訪ね、奈良県と太子ゆかりの地域の魅力をPRします。



右記QRコードを
読み込むだけで簡単アクセス!

> [いかす・なら](#) > [活かす](#) > [聖徳太子プロジェクト](#)



「なら記紀・万葉プロジェクト」は これからも続きます

『古事記』完成1300年となる2012年から、『日本書紀』完成1300年の2020年まで、9年にわたり展開してきた「なら記紀・万葉プロジェクト」。これからも歴史の節目となる年は、2021年の「聖徳太子没後1400年」、2022年の「壬申の乱1350年」と続きます。「なら記紀・万葉プロジェクト」では、「本物の古代と出会い、本物を楽しめる奈良」の実現のため、これからも『古事記』『日本書紀』『万葉集』をはじめとする歴史文化資源を活用し、県内外のみなさまに歴史を追体験していただける取り組みを進めてまいります。

ホームページ

<http://www3.pref.nara.jp/miryoku/narakikimanyo/>



企画・編集・発行／奈良県 〒630-8501 奈良県奈良市登大路町30 発行日／令和3年1月23日
©Nara Prefecture All Rights Reserved. 各ページの記載記事、写真等の無断転載を禁じます。